



2020年11月13日

各 位

会 社 名 株式会社シンニッタン
 代 表 者 代表取締役社長 平山 泰行
 (コード番号 6319 東証第1部)
 問合せ先 常務取締役財務部長 小林 謙治
 電話 044-200-7812

第2四半期業績予想と実績との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ

2020年8月12日に2021年3月期第1四半期決算短信で公表しました2021年3月期第2四半期連結累計期間業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

また、2021年3月期通期業績予想につきましては、従来未定としておりましたが下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想値と実績値との差異(2020年4月1日~2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 6,300	百万円 △450	百万円 △250	百万円 △400	円 銭 △10.91
実績値(B)	6,538	△839	△627	△613	△16.73
増減額(B-A)	238	△389	△377	△213	—
増減率(%)	3.8%	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	10,223	384	537	727	14.80

2. 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想(B)	14,500	△650	△370	△370	△10.10
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	19,373	561	880	△278	△5.90

(注) 上記1の2020年3月期第2四半期ならびに上記2の2020年3月期の実績につきましては、今期より実施しました表示方法の変更の内容を反映させた実績です。なお、表示変更の内容は以下のとおりです。

<表示変更の内容>

- ・従来、営業外収益に計上していた一部の不動産賃貸収益は、賃貸用不動産の一元管理の面から、売上高に計上し、対応する費用を売上原価に計上することとしました。
- ・従来、営業外費用に計上していた金型廃棄損ならびに特別損失に計上していた金型の固定資産処分損は、鍛造品の製造過程で発生したものであることを重視し、原価管理をより厳密に行うことを目的として、原則として売上原価に計上することとしました。

3. 修正の理由

① 2021年3月期第2四半期（累計）連結業績予想値と実績値との差異

第2四半期連結累計期間につきましては、売上高はほぼ予定どおり推移しましたが、新型コロナウイルスの感染拡大による影響により、当社主力の鍛造事業において受注が大幅に減少したことを受け製造部門の操業も低下しました。これに伴い棚卸資産の収益性の低下による簿価の切下げを行ったこと等により売上総利益が赤字となり各段階利益も予想を下回ることとなりました。

② 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正

当社グループを取り巻く事業環境につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の収束時期が見えないなど、不確定要素が多いため従来未定としておりましたが、第2四半期（累計）の業績ならびに主力の鍛造事業で受注が回復傾向にあることを踏まえ、通期連結業績予想を公表することとしました。

なお、2021年3月期下期において、売上高は上期実績対比約25%増加の81億円程度を見込み、これに伴って各段階利益も黒字に転じ、下期のみの親会社株主に帰属する当期純利益は約2億5000万円を見込んでおります。

(注) 上記の業績予想は、現時点で当社が入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上